



横井 克典 議員 無会派

問 学校プールを市民温水プールに

答 整備の考えはない

○よつば小学校の開校後について、以下を問う。

問 老朽化している学校プールを集約し、市民温水プールを整備しては。

答 市長 整備は難しい。

問 プールの授業を民間事業者に委託しては。

答 教育部長 民間事業者と水泳指導等業務委託について検討を進めている。

問 開校7年後に一部の学年で1クラスになる。学校存続等の考えは。

答 1学年2クラスが望ましいため、学区の見直しなどさまざまな手立てを研究していく。

問 市は、将来的に学区の再編等で市街化区域も一部含めて学区になればと答弁。「将来的に」とは、いつのことか。

答 市長 できる限りの時期に1学年2クラスとなるよう研究する。

問 学区再編は、日の出学区の東側のエリアか。

答 平島地区が選択肢の一つになるが、あらゆる可能性を考えていく。

問 よつば小学校以外の体育館の空調設備設置スケジュールは。

答 他の学校は、令和10年4月以降スケジュール感をもって進めていく。



▲十四山西部小学校プール（昭和46年）

問 海翔高校跡地利用の県への回答は

答 買受けの希望はないと回答した

問 県から海翔高校の跡地利用の提示は、どのような内容だったか。

答 総務部長 公用または公共用での買受け希望の照会。

問 どのような回答をしたのか。

答 買受けの希望はないと回答。

問 県より無償貸し付けの打診がきているが、硬式野球などができる総合スポーツ施設としての活用を考えては。

答 市長 水道などの設備費用はかかるが、グラウンドの使用について前向きに検討していく。

問 跡地に市が受け入れがたい施設がくることはないか。

答 総務部長 県が配慮すると考えている。

問 十四山中学校の旧学校施設は長寿命化工事を行うのか。

答 教育部長 跡地活用を検討する中で、南側校舎は利用しない方向で進めている。北側校舎は利用する。

問 十四山中学校跡地は、校舎部分と運動場部分を一体とし活用するのか。

答 一体として総合的に考える方向で検討。



▲海翔高校跡地